

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公表番号】特表2005-513107(P2005-513107A)

【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-554211(P2003-554211)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/194 (2006.01)

A 6 1 K 31/704 (2006.01)

A 6 1 K 33/24 (2006.01)

A 6 1 K 36/18 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/194

A 6 1 K 31/704

A 6 1 K 33/24

A 6 1 K 35/78 C

A 6 1 P 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月14日(2007.12.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( - ) ヒドロキシクエン酸、クロム、およびギムネマ酸を含む医薬組成物であって、  
 ( a ) ( - ) ヒドロキシクエン酸はカルシウムおよびカリウムに結合している；および  
 ( b ) クロムはナイアシン結合クロムを含む、  
医薬組成物。

【請求項 2】

( - ) ヒドロキシクエン酸は、ガルシニア ( G a r c i n i a ) 属の植物に由来する請求項 1 の医薬組成物。

【請求項 3】

植物は、ガルシニア・カンボギア ( G a r c i n i a c a m b o g i a ) である請求項 2 の医薬組成物。

【請求項 4】

クロムは酸素配位ナイアシン結合クロムを含む請求項 1 ~ 3 のいずれか一項の医薬組成物。

【請求項 5】

ギムネマ酸は、ギムネマ ( G y m n e m a ) 属の植物に由来する請求項 1 ~ 4 のいずれか一項の医薬組成物。

【請求項 6】

植物はギムネマ・シルベスタ ( G y m n e m a s y l v e s t r e ) である請求項 5 の医薬組成物。

【請求項 7】

組成物は、丸剤、錠剤、カプセル剤、トロージ剤、ガム剤、液剤、散剤、食物、飲料または他の経口投与型で提供される請求項 1 ~ 6 のいずれか一項の医薬組成物。

【請求項 8】

ヒトまたは他の哺乳動物の体重を制御するための薬剤の製造のための請求項 1 ~ 7 のいずれか一項の医薬組成物の使用。

【請求項 9】

体重の制御は、過剰体重の減少を含む請求項 8 記載の使用。

【請求項 10】

セロトニンレベルを上昇させる；

レプチンレベルを低下させる；

脂肪酸化を上昇させる；

食欲を低下および／または食物摂取を低下させる；および

総コレステロール、LDL コレステロールおよび／またはトリグリセリドレベルを低下、および／または HDL コレステロールレベルを上昇させる、  
ことからなる群から選択される 1 またはそれ以上の効果によって体重の減少を証明する請求項 9 の使用。

【請求項 11】

効果は、セロトニンレベルを上昇させることである請求項 10 記載の使用。

【請求項 12】

効果は、レプチンレベルを低下させることである請求項 10 記載の使用。

【請求項 13】

効果は、脂肪酸化を上昇させることである請求項 10 記載の使用。

【請求項 14】

薬剤は経口投与として提供される請求項 8 ~ 13 のいずれか一項の使用。

【請求項 15】

薬剤は、3 回の実質的に等しい分割用量で、食事の約 30 ~ 60 分前の毎日の投与として提供される請求項 8 ~ 14 のいずれか一項の使用。

【請求項 16】

( - ) ヒドロキシクエン酸の毎日の用量は、約 100 mg ~ 約 5,000 mg である請求項 14 または 15 の使用。

【請求項 17】

( - ) ヒドロキシクエン酸の毎日の用量は、約 2,700 mg ~ 約 2,800 mg である請求項 16 の使用。

【請求項 18】

クロムの毎日の用量は約 10  $\mu$ g ~ 約 1,000  $\mu$ g であり、ギムネマ酸の毎日の用量は約 10 mg ~ 約 1,000 mg である請求項 15 ~ 17 のいずれか一項の使用。

【請求項 19】

クロムの毎日の用量は約 400  $\mu$ g であり、ギムネマ酸の毎日の用量は約 100 mg である請求項 18 の使用。

【請求項 20】

ヒトまたは他の哺乳動物の脂肪酸化を上昇させるための、ヒドロキシクエン酸を含む医薬組成物であって、脂肪酸化における上昇は、マロンジアルデヒド、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びアセトンからなる群から選択される 1 以上の尿代謝物の生成上昇によって証明される、医薬組成物。

【請求項 21】

ヒトまたは他の哺乳動物の脂肪酸化を上昇させるための薬剤の製造のための、ヒドロキシクエン酸を含む組成物の使用であって、脂肪酸化における上昇は、マロンジアルデヒド、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びアセトンからなる群から選択される 1 以上の尿代謝物の生成上昇によって証明される、使用。